

9月も高温が予想されています！

水稻の刈遅れに注意！！

令和6年8月28日

埼玉県農業技術研究センター

水稻の生育状況

早期栽培の水稻は収穫が開始され、早植栽培（5月植え）も9月に入ると収穫が始まります。普通期栽培（6月植え）の出穂期は平年並～2日程度早まっています。

今後の見通し

8月22日気象庁発表の1か月予報では、9月も引き続き気温がかなり高くなると予報されています。出穂後20日間の平均気温が27℃を上回ると、白未熟粒が発生する危険性が高まります。また、8月の降水量が多かったことから、田面を乾燥させるために落水を早める傾向にあり、早期落水による玄米品質の低下が懸念されます。

対策

1 水管理

出穂期前後1週間は湛水状態を保ちます。その後は根の活力維持や地耐力の向上を図るため、間断かん水を行いましょ。玄米の肥大が完了するのに出穂期後30日程度要するため、土壌水分を保ち、早期落水は行わないようにしましょう。

2 収穫

高温の影響により、登熟が早く進み収穫期の前進が予想されます。玄米の成熟よりも帯緑色籾の減少が遅れることがあるため、籾水分に注意して収穫を開始し、刈り遅れないようにしましょう。農技研では、籾水分情報をHPに掲載しています。収穫開始の参考としてください。

籾水分情報：<https://www.pref.saitama.lg.jp/b0909/seiiku.html>

籾水分に注意!!

3 台風等への備え

異常高温や台風等による強風、豪雨が予想される場合は、できる限りの深水にしましょう。

農作業中の熱中症にご注意ください。

【参考】各品種・田植日ごとの出穂期予測から推定する収穫期の目安（予測日：8月26日現在）

| 品種 | 移植日 | 出穂期の目安 | 収穫期の目安 (出穂期後予測積算気温より) |
|--------|-------|--------|--------------------------|
| キヌヒカリ | 5月25日 | 7月30日 | 9月2日 ~ 9月10日 |
| | 6月5日 | 8月5日 | 9月9日 ~ 9月17日 |
| | 6月15日 | 8月11日 | 9月15日 ~ 9月25日 |
| | 6月25日 | 8月17日 | 9月22日 ~ 10月4日 |
| 彩のきずな | 5月25日 | 8月1日 | 9月2日 ~ 9月12日 |
| | 6月5日 | 8月6日 | 9月7日 ~ 9月17日 |
| | 6月15日 | 8月11日 | 9月13日 ~ 9月22日 |
| | 6月25日 | 8月16日 | 9月19日 ~ 9月28日 |
| 彩のかがやき | 5月25日 | 8月12日 | 9月15日 ~ 9月24日 |
| | 6月5日 | 8月16日 | 9月21日 ~ 10月1日 |
| | 6月15日 | 8月20日 | 9月28日 ~ 10月10日 |
| | 6月25日 | 8月22日 | 10月2日 ~ 10月14日 |

高温の影響により、登熟が早まると予想されます。刈り遅れは胴割米や茶米の発生を助長し、品質を低下させます。

「収穫期の目安」を参考に、籾水分を確認し25%になったら収穫を開始し、刈り遅れとならないように注意しましょう。

※出穂期や収穫期の目安は、8月26日現在の熊谷地方気象台の気温データ（予測日前日までの観測データ、予測日以降の予測データ）を基に農技研作成の農作物発育予測プログラムで算出したものであり、今後の気象状況により前後することがあります。